常磐毎日
発行所
平市田町75番地
常磐毎日新聞社
（電代表）2104—2105番

平名物・味じまん
甘太郎
真根井菓子店
平市銀座　電四〇二三

明日のお天気

「今晩」北西の風、曇時々晴一時しぐれる
「明日」北西の風晴、一時曇
「海上」きょう風波やや高くなる。あす風波ある

次官内定楽屋裏

党役員会にも反対なく

あっけない安産

建設行政の手腕買われ

建設政務次官が疾風的に内定、各派からの自薦他薦のすきもあたえず、本県選出の木村守江代議士がたった一ツの的をあて党内の話題となっている。この次官の生れるまでの楽屋ばなしを、聞くため、東京在社友城山々人を電話にかかってもらった。

木村代議士

組閣の場合は各省の次官と委員長のポストを狙って、各代議士が暗躍するのは当然だが、こんどの場合党内の動きと内定までのいきさつをどうぞ

城山＝山口次官が亡くなったのは二十八日池田総理が東南亜の旅から帰ってきたのが三十日だまる二日の間に党役員会ではなんの異論もなく木村代議士に決めてしまったのだ。

＝池田、佐藤派の陣笠連がこの好機を黙認しているわけがないじゃないか。

城山＝そこが間髪を入れなかったのは、木村が建設行政面で高く評価されていることが第一の原因だし、通常国会が迫っている。予算折衝や質問戦でだれでもというわけにはいかない。花を持たせたら、これから賛成したのでは間に合わない。いきなり活用できる者として白羽の矢になったわけだ。党幹部の話によると、主（池田）のいない間に内輪モメしては親爺が帰ってきて叱られるのを恐れて強く出られなかったことも想像できる。佐藤派から苦情のでるのを党内で心配していた向きもあったが、これが第一番に木村適任の声を大きくしたようだ。

＝それじゃ木村を高く党で評価したというわけか。

城山＝そうそう、国会に出合頭の挑みかけは、その道に詳しい者ということに異論の余地を残さなかったようだ。

＝党内の大勢が適任とみて次官に決めても。本省の事務次官との折合がうまくないとかえって粗い結果になった場合もいままでたまたまある。木村と事務次官の関係はどうかな。

城山＝それがまた打ってつけの間柄なのだ。次官が局長時代に木村と二人で治山治水問題の解決に力を合わせたり、個人的にもピッタリ行っている。それだから今までも東北地方の事業が高木（元代議士）時代にゃまして効果をあげていることでも解るネ。名コンビだと評されている。

＝今後の見通しは？

城山＝党の建設部長の役にあり本省内では発言力タップリ、前にもいったとおり事務次官とはプナコマだ。予算折衝は勿論いろんな面で有利 展開すると思う。さきに 級国道課長一行が県内各地を調査した。新－平線をはじめ道路網の整備問題が、一挙に解決されるのではないかその他の懸案でも大きく期待されるものがあると思う。

＝その他に何か。

城山＝次官就任の挨拶に議員会館を訪ねたが、郡山市へ行って不在だった。事務所は電報、電話のお祝詞、お祝酒が届く楽しく大きな鯛があったどう処理する気か、それは兎も解いま、建設省は花形役所だ。仕事は山積み、日曜日だってあっちこっちと引きずり出されるから選挙区のお留守になるネ。党の県連合長も後任があればやめたい意向をもって ないかな これは話が別になるが、今度の次官内定が東京では朝日が 番、次が各紙ともの っている産経が抜かれたので担当記者がしこたま叱られた余談もあるよう。

＝いやどうも有難とう。

病中作品に文学賞

平工高校 菅原君に報いらる

結核で倒れた一学生が俳句、短歌など病床で学び去る十一月三日の文化の日に見事、青年文学奨励賞を獲得した話が平工にあり"同校生としては変り種だ"と話題をさらっている。

この話題の学生は勿来市植田佐糠町字八反田五六菅原ミヨさんの長男一晃君（一九）＝平工土木科三年＝で去る三十三年六月当時平工二年生であったが、結核で倒れ、丸二カ年間休学して勿来市錦町呉羽病院に入院、療養生活していたが、この時母親が好きだった俳句 短歌を病床で教えられ学んだ。この間同級生や担任の先生に励まされ精神的にも悩み続け、一時は生きる望みも失なった時、母親に教えられた俳句や短歌に熱中、日一日と病状も回復にしたがい、ことし四月の新学期から三年生として通学出来るように完全に病気もなおり元気になった。菅原君は俳句や短歌の好きなことから県教委で募集した文学に応募した結果、県下で唯一人晴れの青少年文学賞を授与された。

同校の土木科の生徒としては珍らしいケー だけに各方面から話題になっているまた同君は来春卒業するが第一希望は運輸省の小名浜港湾事務所、第二希望が建設省の平国土建設事務所などの就職を夢見て勉学に励んでいる。

丹治担任教諭の話「菅原君は長い間病床生活を送り、この間学校にも再三にわたり便りを寄せているが文学に造詣が深く、同校としては珍らしいケースです。是非文学関係にのばしたいと考えています。」

菅原君の話「私も病床で母親に励まされ、俳句、短歌を勉強しましたが、はじめて県教委主催の募集に参加したところ青少年文学賞に選ばれ喜んでおります。今後も勉強してとし俳句、短歌をつくる考えです。」

（写真は文学賞を受けた菅原君）

東京だより

下を向いて歩こう

城山山人

年末が近づいて来ると、カネのない話のみが何処でも咲いている。カネに年柄年中ゆかりのないわれわれも、この話に追いかけられて世間ナミに、どうもカネ詰りでネなどとつじつまをあわせている。一体金は何処に行ったのだろうか、金の行方を探し廻っているこの年末に、金を発見することが出来るかどうか、見事に探し求めた人が成功し、お正月も楽しく生活することが出来るし、発見出来なかった人は不運としてあきらめるほかない。しかし、発見するとしないとでは月とスッポンの差である。発見しないと家も売り飛ばさねばならず、ドン底の人は自殺もしかねないであろう。さてどうしたらよいのだろうか。

これらを反映して今年のボーナスは何処も妙な話のみで、各会社は毎日ボーナス談議に追われているようだ。一番景気のよいのは建設会社とかで、今年の最高選手とある。建設業界は小さいところはともかくとして、来年までの仕事をもっていて、毎日仕事に追われている。第一に技術者が少なくて思うような成績をあげられない現状にありながらも、最高ボーナスを出すという。しかも最高五十万円とあってはまさにボーナスの新記録ではあるまいか。

昨年の最高選手であった証券業界は、ボーナス期を迎える矢先き、株式の値下がりとなっていまやBクラスに脱落という状態にあり、その他電機業界も依然としてよく、第二位を占めている。また各会社とも金詰りは依然としてご同様であり、それがために社内預金だの現物供与だのと、これまた妙なボーナスが出廻っているのも、今年の妙な傾向のように思う。金を貰うべくあてにしていた各家庭ではいざというとき、不必要な品物など頂いては、ガッカリどころか家庭不和の原因にもなるのじゃあるまいか。

いったいボーナスの性質とはなんぞやである。これはわれわれが要求すべきものだろうか、それとも会社として必ず出さねばならぬものだろうか、疑問に思うのは、資本主義的な考え方ではあるまい。

賞与であるからにはその性質上、会社としては、今期はこれだけの利益を得たから、一カ年間の従業員にその労を酬えるために差上げるものじゃなかろうか。そうするとボーナスをよこせとの要求はどうかと思うのだが、東京は到るところ赤いタスキに、赤い鉢巻をした人々が会社の入口に頑張っているし、赤い旗が窓口からブラ下って、街々の大売出しのノボリよりも多く、賑やかな風景を呈しているのはどういうわけか。一年に一度の風景として見逃しているようだが、これも一つの社会風でみんな慢性になってしまった。

金は一つも街々にない、わたくしなどいつも「下を向いて歩こう」と下のみ見つめて歩いているけれども、一銭の金も発見したことがない。もちろんボーナスなど、戦後一つも貰っていない。このような人間もこの世の中で生活しているのだから、これも妙な世の中の一人であるわけか。

閻魔帖

好で作れぬ都々逸

詠み会に伴べり恥晒す

午後六時まで是非出てこいという招きにあずかった、仕事を片付け、手も洗わずにバスに身を委ねた平駅前から湯本の山形屋に設けられた会場へである。この間の国道を突っ走る車窓に映する夜景からしても、街、々の続きで平、内郷、常磐の三市が繋がっていて、夜の目にはどこが何れの市の境界か判断もできぬままに、同一市内を走っているようだ。

▼▼運ちゃんの話によると、磐城、勿来市までも同じく明るい灯の街だと語っていた、成る程五市合併論も根拠は充分にあるわけだし、広域基幹都市の構成も程遠くはあるまいと考えられた、停留所八仙で満員バスから下り立った、いきなり踏み切で遮断機が降ろされ、上り下りの列車を通すためにしばらくたたずんでいた、今話題になっている跨線橋予定地もこのあたりなのであろう。

▼▼市の細い道路に大勢の人の群がある、近寄ってみてうなづいた、おそろしく豪しやな遊戯場が開店されているのだ、はみ出るほど客は満員である、人にはいろいろの好みがあるもので、ここに娯楽を求めている者もあれば、競輪のような荒っぽい投機に浮き身をやつす者もいる、いま出席する会場は忘年会をかねた都々逸の詠み会なのであるこれはどう解釈すべきか。

▼▼凡夫野人で風流をわきまえず、文学にうといのに、詠み会に末席をけがして頭がいたり、恥を晒したりと内々臆気も出たが、まげて出ろというので会場の人となった、司会の竹本喜美太夫師匠が柔げた紹介の労をとられたので意を強くした、まもなく短冊を渡された、席題は「霜」である。

▼▼都々逸とはへたいなしのこち付け文句とも解されるが、すくない字数で人情の機微を捕えている、殊に三味にあわせてうなる文句は聴く者をしてうならせる、粋なものと思っている、かつて都新聞が発行されている時分は、毎日都々逸を切り抜いて保存していたものだった。

▼▼いわば都々逸党だったわけである、しかしものにしたことは一度もない、ビールのツマミに交っている唐与的な文句にも成るほどと感心するほど好きである、が実際会に列して作るとなると、つかえても駄目である星は冴えてる夜空に寒い……と一句を作ってお義理に出してみた、そして都々逸は色っぽさをフンダンに表現しなくてはならないことを思い付きしまったと感付いたがおそかった。

▼▼全部詠み上げた結果、となたの作か「あの子も元気で新聞配り母を助ける霜の朝」が天に入選された、まことにすらすら立ち板に水といった、臆くせがれの孝心が表現していたし、こうした作では酒池肉林の情緒は片影もない、都々逸の進歩か退歩かは存ぜねど、教材面に新しい分野を開拓されたようにも思われた。

▼▼文意の力はまことに偉大なものだといま更乍ら感たんされた、紅灯の街に伝統の縁故を結ぶ都々逸も実感の想意によって明るみに進出できるとあれば、都々逸党にならねばなるまいと思った。

冷木氏に知事賞

小川町の産文祭賑う

小川町の産業文化祭は三日小川小学校で開かれた。会場にはダイコン、白菜、馬れいしょなどの野菜類をはじめ古文書、弥生、縄文時代の土器類、畜産、小中生徒の図画、習字など約千五百点が出品された。審査の結果知事賞は冷木豊隆さん（前原）の出品した白菜が獲得したほか草野泰さん（広畑）の大豆など十八点が一等に入しょうした。史実物の中でとくに目を引いたのは大平統司氏所蔵の縦約四十センチ、縦約一メートルの「平城（長橋口）攻撃の絵巻」で当時の模様が絵で現わされている。また遠灯俳句会員による俳句も多数展示されるなど賑やかな文化祭であった。文化祭協賛として行なわれた部落対抗駅伝競走（十・四キロ）には九チームが参加、柴原チームが二十八分十六秒で優勝、二位塩田（三十九分四秒）三位江田（三十九分十六秒）の成績を収めた。

（写真は小川町の産文祭、歴史物展示会場）

好天に恵れ盛況

四倉産業文化祭終る

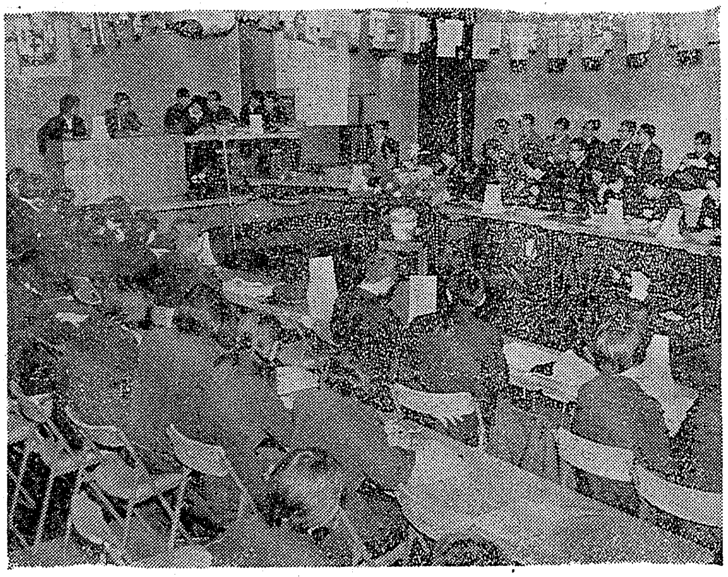
四倉町の第七回産業文化祭は二、三の両日四倉小学校、幼稚園を会場で行なった。

好天に恵まれ延べ六千人の人出で各館とも大賑いを見せた。なかでも四倉町ラジオ商店会、東北電力四倉電業所主催の出し物"電化教室"は観客から人気を集め、アンケート付の招待状持参の方に抽選券をサービスするほか映画"ある火事の話""電気のみかた"など上映、電気からの火災はこんなところから発生するとPRに力を入れていた。また同校講堂でも芸能館では各地区婦人会、青年会、民謡愛好会などの劇、舞踊に人気を集め、会場には約七、八百人が押し掛け盛況であった。

一方農林水産館は八百点からの農作物が出品され県知事賞に玄米を出品した村上久仁子さん（駒込）が選ばれたほか町長賞など百一点に授賞した。館外での"でこ市"は同町内商店二、三軒の参加で、あとの数十軒は他町村からの出し物に商店の熱のないぶざまなところが見られ、町民から非難の声が出ていた。農林水産かんの受賞者は次の通り。

「知事賞」▼玄米、村上久仁子（駒込）「町長賞」▼長大根、大楽庄平（狐塚）梨、佐藤洋留松（薬王寺）

▼一等大豆、小泉照夫（八茎）丸大根、富岡正男（玉山）長大根、大楽正司（狐塚）ねぎ、高木謙（駒込）白菜、鈴木利子（〃）馬鈴薯、木田仁美（柳生）柿、木村ヤス子（〃）▼二等玄米、木田裕子（上柳生）ほか二十六点▼三等落花生、佐藤マサノ（八茎）ほか六十五点。



80人参加で討議

JRCハ理解方法など

福島県高校JRC連合会は二、三の両日平市愛川町の常磐交通本社ホールで開かれた。県下から二十五校、約八十人が参加、二日は参加者の交換会を開き親交をあたため、グループ・ディスカッションで❶JRCでの男女交際❷団員はなぜ脱退するか❸JRCは第三者になぜ理解されないか❹県連協のマンネリ化を解消するには❺県連協と地区活動の関連などを取りあげて協議した。三日は午前五時半の起床から始まり、さきに日本代表として沖縄を訪問した者の現地状況などの発表、次いで大沼高校富岡高校、磐女校などの代表による体験発表、全体討議でJRC精神の理解方法などを話し合って二日間にわたる大会を終了した。

（写真はJRC大会）

映画館に突込む

無免許で四輪車運転

四日午前十時ごろ平市田町映画館「松竹」映画館経営者島田晋甫さん（三七）方の表口で平市田町ヤマニ暖房所有の軽四輪車運転手アルバイト学生（一七）が無免許で運転、誤ってハンドルを切りそこねて同館に突込んだがけが人はなく、映画かんの大ガラス五枚とガラス戸など壊わし約三万円の損害を出した

平で断水 平市は七丁目地内配水管接続工事のため四日午後十時から五日午前五時まで禰宜町、立町全域、正月町、鎌田上河原の一部を断水する。

ひな鳥も七面鳥も覚悟せよ

いよいよクリスマスです。イブの二十四日は毎年非常に混雑しますので、ひな鳥と七面鳥のご予約は何卒お早目におねがいいたします

ローストチキン（ひな鳥むし焼）一羽二五〇円－四〇〇円
七面鳥むし焼　一羽　二千円－三千円
ひな鳥テバ　大六五円　中六〇円
〃　モモ　七五円
鳥上肉（皮なし）百グラム　五五円
〃中肉　〃　五〇円
一円硬貨百円に百二十円の商品券進呈

平市　藤越

バイクに触れ負傷

四日午前七時五十分ごろ内郷市小島地内の六号国道で同市御厩町八号塗装業野崎栄さん（三七）は小型四輪車を運転して前方の自転車をさけようとして同市高坂町無職菊地忠蔵さん（七四）の運転するバイクに接触した。このため野崎さんの車が横になり頭などに全治十日間の打撲傷を負った。内郷署の調べによると原因は野崎さんの無免許運転。

バイクにはねられ重傷

三日午後二時ごろ磐城市江名字北町和田至田さん次男護二ちゃん（六）が自宅前路上で同市江名字寺作仲田正夫さん（三三）のバイクに跳ねられ右足骨折で二カ月の重傷。

オート三輪にはねらる

四日午前八時ごろ磐城市新地佐藤弘美さんの次男勝行ちゃん（五つ）が同市定西地内路上で常磐市水野谷字諏訪ケ崎佐藤善郎さん（三三）のオート三輪に跳ねられ顔面に一週間のケガ。

海中に転落して死亡

磐城市中ノ作新妻豊さん所有のサンマ船第十一誠福丸（二九トン、畠山巌夫船長ら十五名乗組）が三日午後一時ごろ塩釜港でサンマ約四万トンを水揚げ、氷仕込み中に漁夫千葉繁造さん（三三）が海中に転落、同日午後五時ごろ死体で発見された。

文具のナガノ

オートバイ盗まる

磐城市小名浜駅前「金時」長瀬長寿さんは二日午後六時から七時の間に店先でカブ号一台七万円相当を盗まれたと磐城署に届出た。

ミュージック喫茶誕生
行って　ミマス　コーヒー ¥50
のんで　ミマス　ミュージック喫茶
と又行って——▷ミマス
平市新小路　TEL2321

謹啓故斎藤正儀葬送の際はご多忙中の処遠路態々御会葬下され且御丁重なるご香料を賜わり誠に有難く厚く御礼申し上げます
早速拝趨の上御礼申し上ぐべきところ略儀乍ら紙上を以って御礼申し上げます

昭和三十六年十二月四日

磐城通運株式会社
社長　斉藤昌平
磐城市滝尻東泉九
嗣子　斉藤正行
外　親戚一同

母サク儀病気療養中の処薬石効なく十二月四日午前五時永眠致しました。茲に生前の御交誼を深謝し御通知申し上げます
追て告別式は仏式により十二月七日午後一時自宅に於て営みます

昭和三十六年十二月四日

平市北目通関の上
施主　船生泰治
親戚代表　馬目勝次郎　大森久行　倉正美　草野儀一
大黒屋商事株式会社

新らしい時代に!!
新らしい洗剤!!
一般洗濯用
電気洗濯用
ユウ
製造元　東京上原化学工業株式会社
浜通り代理店　平市さかいや本店
常磐市吉田恭平商店

石炭コークス
○火力の強い
◎火持の長い
◎カスの少い
徳用石炭
▷電話（代）6141番へ◁
（1俵よりお届けいたします）
平市田町
常磐炭礦福島県販売株式会社

江戸前出前・折詰・迅速調達
立喰　太郎寿司
平市公会堂通り　電五七六二

内科
小児科
高久医院
平市紺屋町東宝民劇前　電二五一三

マルシチ醤油
お食事がおいしくなる……マルシチ!!
一・八リットル
▽お買求めは有名店で
醸造元　高橋理次右衛門商店　今市市
特約店　丸仙　平水産魚市場　平市

出前迅速

カツライスの部	
松ライス	一六〇円
竹ライス	二二〇円
梅ライス	二七〇円
かつ丼の部	
鶴かつ丼	一八〇円
亀かつ丼	二三〇円

ぽの
とんかつ　太寳
平市三丁目　電二九六八

公認
不動産売買・仲介評価貸家斡旋
平宅地建物取引所
平市才槌小路踏切際　色川材木店内　電二三六一番

あなたの足……
お仕事を倍増する
ニューグッピー
サラリーマンにも買えるコマーシャルクーペ
225,000円
（現金正価）
◇グッピー部員募集中◇
福島ヂャイアント（株）平営業所
平市禰宜町　TEL4954・5375

回転養鶏場

上荒川の志賀氏着想

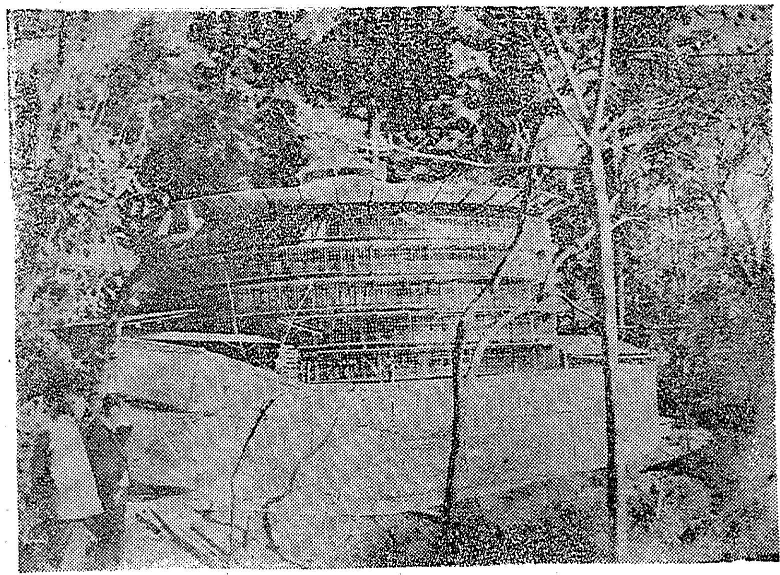
一千羽を収容

立体的な建築いそぐ

平市の一養鶏農家が県内はもちろん郡内でもはじめての円筒型回転式養鶏場をつくり来春早々成鶏一千羽を飼育することになり、はじめての飼育に農家からびっくりさせられている。この養鶏農家は同市上荒川字草木、志賀典忠さん(六五)で田畑二ヘクタールのほかニワトリ二千羽を飼っているが、バタリ式鶏舎二棟、残る土地は十平方メートルぐらいしかないのでこんど土地の高度利用と増殖のため立体式の回転式養鶏場をつくったもの。

設計は名古屋市の専門家で工費は百万円、径十メートル、屋根はトタンぶき、一部タキロンで天井から光線をとるほかニワトリをいれるところは鉄骨にサビよけの針金ゲージ組みで高さ十五メートル六段式、土間はコンクリート、その中央に心棒、さらに滑車が六個ついていてこれを四分の一馬力のモーターで動かす、一回転するのに五十分間、この間にニワトリはエサを食べ水を飲む仕組み、ゲージを通して南側から光がはいり、回転でまんべんなく通風、採光がとられる立体的に出来ている。この方法だとエサその他の手数もバタリー式にくらべ三分の一ですす、産卵率も高まるが、この点はこんごの成績統計で出すという。志賀さんのこれまでの養鶏法は失敗の多いふ化はせず、ヒナを静岡県からいれ、自分のところで五百羽収容できる電気育すう器で育てるという堅実さである。現在二千羽の七〇%は換羽期でも産卵し一日一羽一円、二千円近い純収入をあげ労力は農業の合い間の家族三人の動き手と養鶏係り一人雇い入れているだけ、こんどの施設で一人専門に雇うが、このほか鶏ふんは果樹肥料として二十二・五キロ一俵二百円でさばき、志賀さんの計算では一羽年一俵生産するという。

しかも特徴としてはこれだけの施設に県、市から助成を仰がず自己資金でまかない、エサも電気ミキサーでヤサイの葉を粉砕し、これに混合飼料を混合するなど一かんして近代養鶏への合理化をほこっている。



（写真は立派な回転式養鶏場）

単産の団結ねらい

石城民労協議会を結成

十日午前十時から内郷金谷保養所に石城民労協議会結成大会を開く。かねて準備していた五市、一郡民主労協が五十八単産になり強力な団結をかためるため、当日は①運営規程の審議②当面の行動方針③予算審議④新役員選出など以上四件を審議決定する。

内郷市営住宅入居者を募る

内郷市は市内小島地内に総工費一千二百八十万円で市営住宅、木造建二十戸、ブロック建平屋十戸（一戸約三十五平方メートル）を建築中だが九分通り出来上り、入居希望者を募ったところ木造は六・一倍、平屋は三倍という競争率で住宅難を物語っている。

家賃は木造二千五百円、平屋三千円で入居者は一月下旬に抽せんで決める

将棋会成績

平将棋愛楽会の第二三四回将棋会は三日同会で開き、筒井広氏が優勝した。

▽A組①筒井広②佐藤正美③林退④永井章▽B組①木田留夫②瀬谷文三③矢吹幸次④斉藤孟。

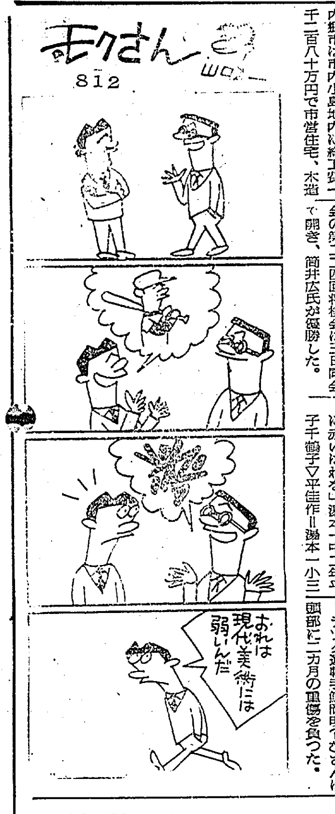
助け合い作文の入選

県共同募金会が募集した「助け合い作文コンクール」に常磐市内各小中校から五十一点を応募、次の入選者が決まった。一日市役所で表彰式を行なった。

▽NHK賞「赤いはね」湯本三小二年木部田郁子▽県教育委員会賞「小さな助け合い」湯本二中一年高橋みち子▽県佳作「胸に赤いはねを」湯本一中二年平子千鶴子▽平佳作＝湯本一小三年比佐愛子、湯本一小五年佐久間須一、湯本二小二年ふじたまさる、湯本二小三年鈴木昌彦、湯本三小一年くさのしゅうすけ、湯本三小六年山岸洋子、湯本一中一年石丸幸子、湯本一中一年宮崎トモ子、湯本二中三年松本弘、湯本二中三年梅津明美。

足場倒れて作業員重傷

三日午後九時ごろ久ノ浜町六号国道改良工事飛鳥組末続川橋梁基礎打ちの足場作業中、足場が倒れ高さ七米から転落した作業員広野町トラック運転手原岡明(四七)さんは頭部に二カ月の重傷を負った。


モクさん
812
おれは現代美術には弱いんだ

平工高で実習室を新築

平工では近く電気科の実習室を平市堀江工業で建築することになった。この実習室は面積四千二百九十平方メートル、木造モルタル平屋建で総工費五百六十万円、来春の三月までに完成させることになった。また採鉱科でも二千六百五十平方メートル、木造モルタル平屋建を近く増築することになり、これで同校からはバラック建の建物は姿を消すことになった。

小名浜高校マラソン大会

小名浜高校マラソン大会は男子二百十二人、女子四百十七人が参加一日九時三十分同校を出発、男子十二キロ、女子七キロのコースで行なわれた。成績は次の通り。

◇団体▽男子①二商A組②二A組③一商A組▽女子①一商A組②一C組③一B組◇個人▽男子①上原正明（二A）四十五分五十三秒②丹清宣（一B）③香川隆治（二A）④小野淳（一MB）⑤鈴木栄一郎（三MA）▽女子①伊藤ヒデ子（一C）二十八分五十一秒 ②斉藤淑子（二C）③渡辺敬子（一C）④中野典子（二MB）⑤田辺季子（三C）

配電線工事で市内停電

東北電力平営業所は五、六の両日配電線工事のため次の地区の停電を実施する。▼五日◇午前八時―八時半＝平市材木町、古鍛冶町◇午前八時・午後四時＝平市紺屋町▼六日◇午前八時―午後四時＝平市白銀町、中央通り、◇午前八時―ご後四時＝内郷市鬼ケ沢、高野◇ご前八時―正ご＝磐城市花木田の一部、君ケ塚、正新地、松の中一部、◇ご後十二時半―ご後四時＝磐城市鳥下、林の上、吹松、弁別、芳川町、道珍◇ご前八時半―同八時五十分、ご後三時―同三時二十分＝勿来市旧植田地区全域

遠灯俳句会

小川町産文祭協賛作品から

小川町遠灯俳句会が三日の同町産文祭に出展した作品。いずれもが農村地区を主題として句が作られている。

足跡に、落穂吹きて、文化の日
酒びんのたらたら夫の風冷ゆる
けぶらして菊たく影の孤独なる
霜おりて色あせしたる菊花のみ
穂ぼつち天心の月にかげ失う
こぼれ穂を拾う老母に北の風
散髪を拒み腕白柿噛る
初霜やひかれこ午の息白く
かさこそと木の葉舞いお　裏山路
学校を見下し婆と炭を焼く
豊作の美酒老農夫の手をつたう
冬木立もづの一声こだまして
稲車妻も乗せ来るたそがれ道
夕日影去るや枯葉の焼え匂う

句集「木奴美」

木奴美会では、去る十月二十四日久ノ浜町に兼題「銀河」「吾亦紅」「当雑」各二句、席題「柿」の句会を開いた。当番副選は為沢初一氏の句集のなかから次の句を選んだ。

知人逝くうるむ銀河に声もなき
新しき命萌えてる倒れ稲　一寒

コスモスの咲ほの暗し家郷の灯
一年を他郷に臥して銀河見る　静

山路来て逢ふ人もなし吾亦紅　笑堂

湖に樹海の影や秋深し　華堂

おろかさよいつわり聞き
銀河見つめつ　起智

ビル街の静まりの来て銀河かな　豊山子

秋刀魚の礼会津盆地の柿便り　辰彦

言訳をして身が軽し天の河
吾亦紅火山地を汽車遠く　春湖

夜具の襟顎に冷たし雁の声
秋草や母の若き日ひとに聞く　井滴

銀河渡し漁村貧しき灯を漏す
聾唖児の指話楽しげに秋日和　たすく

子を葬る悲しきことよ吾亦紅
老いてなお柿が土産に母の来し　初一

眼帯をとれば銀河に涙ぐむ
進学を許し夜なべを母続く　碧知庵

嫁ぎ来てわが田と念う
早稲を刈る

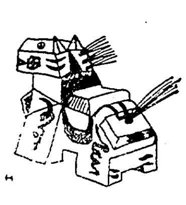
柿干して豪農という軒構い　ひろし

隠したる柿温むまでポケットに
夜長し大くしやみして貰い風呂　邑光

文芸

「父」を読んで

湯本一小六年　鈴木三千代



この間、芥川竜之介作「父」の本を読む前に私は自分の父のことを考えてみた。私の父は朝から晩まで肌を黒く光らせながら一生懸命に働いています。こうして働く父の姿を見ると、私は自分の生活している態度に大きな反省をしなければならないと思いました。もし、この世の中に親としての父がなかったらどうでしょうと考えてみました力のない弱い女や子供ばかりでは、重労働はできないばかりかこの世の中に父のような頼りのある人がいなければ何か力強いものがないような気がします。

このような訳で私は芥川竜之介作「父」という本を、図書室から選びだして読むことにしました。この本にでてくる「父」とはひょうきんで人を笑わせるのが上手であり、しかも、そればかりかのんきで苦労というのを知らないように毎日はのんびりとなごやかな人でした。

その「父」のはいている靴はつやつやとした色を失い、その上先の方がぱくり口をあいているぶざまな姿をしているのでした。けれどもこんなことには、いっこうにこだわらず無とんちゃくであって、もし読者である私であったらきっとぶつぶつ文句をいい、そのようなみにくいものは見向きもしないと思います。

そり身になって歩き、チョツキのポケットから大きなニッケル側中時計を出して目を細くしながら、ながめる父でもありました。それは年をとった「父」の表情でもあり「父」の性格をそのまま現わしているようでもあったと思う。町の美術館の中で夕方になって、もう人もだいぶ帰り、夕日がさしていたころまで静かな美術の中で並んでいる作品をひとり父はじっと見つめ、あごを手でささえ、何回もうなずいている。

そんな一面をもっていました現代とはあまりにもかけはなれた縁のない服をきた父の姿もこのように作品を見る目、そのするどい目の先は現代の人にやそれ以上の目の光さえ感じられたあるときは大学の薬司に勤める息子の修学旅行のために出勤の道すがらわざわざ停車場によっていく父でもありました。このような父の温かい心を読みとったとき私はあの苦労の知らないひょうきんな父の心のどこにそんなものがあるでしょとさえ考えました。人間愛を感じました

芥川竜之介作「父」なるこの本を読んでしまってから私はしばらく目をとじてみました。この本が私に感動を与えたところが二つあることに気がつきました。

一つは親としての温さであり子供をそれほどまで思う親の有難さをしみじみ嬉しくなりました。また現代に縁のないような父が作品を見る目は実に鋭くまるで獣が獲物でもねらうように鋭さを感じました。この芥川竜之介作「父」のような方が日本の隅々には数多くいることでしょう。みなさん、私はこの本から父の偉大さ、立派さ、そして有難さをつくづく考えさせられたのでした。

NHK第1【今晩】		ラジオ福島	
6.05	そのいすにすわれ	6.00	クリスマスセールご案内
30	一丁目一番地	30	歌謡パレード
7.15	ニュースハイライト	7.15	ミュージカル
30	三つの歌	30	歌謡パラダイス
8.00	お父さんはお人好し	8.00	甚兵衛アワー
30	私はだれでしょう	30	スピードクイズ
9.10	ニュース解説	9.00	芸能ガーデン
25	①落語②歌③劇	45	愛の渦潮
10.10	憲法論議の行方	10.05	連続浪曲
30	日本を結ぶ	30	五磐アワー
11.10	大詰めの中国代表権問題	11.05	宮本武蔵
40	おやすみの前に	20	わたしの選曲

【明朝】			
5.05	質問に答えて	5.05	今日も元気で
42	村を訪ねて	45	農家の皆さんへ
6.15	村の広場	6.05	農家の手帳
40	梁田貞先生のこと	45	田園ソング
7.15	県民の時間	7.15	パパ行ってらっしゃい
40	朝の訪問	45	歌のない歌謡曲
8.05	朝のおくりもの	8.15	ママへプレゼント
45	うたのおばさん	45	歌謡アルバム
9.00	主婦生活と家具	9.00	青空番地
30	わが家の安料理	35	虹は歌う

NHK【今晩】テレビ			
6.00	進め！ヒデヨシくん	8.00	歌の広場
35	黒百合城の兄弟	30	青年「あかつき」
7.15	バス通り裏	9.00	上方劇場
30	私の秘密	30	きょうのニュース

ラジオ娯楽室

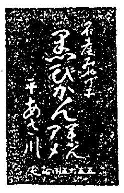
「五日」▼話の泉（①後7・30）出演　解答者徳川夢声、渡辺紳一郎、サトウ・ハチロー、堀内敬三、大田黒元雄、山本嘉次郎　ゲスト　ペギー葉山、小西得郎、池部良、臨司平通、飯田蝶子　司会　高橋圭三

昭和二十一年十二月三日に産ぶ声をあげた「話の泉」は、この十二月五日夜の放送で満十五年目を迎える。クイズ番組の草分けとして戦後誕生してから放送回数にして七五八回、依然固い聴取者層を持ち続けている。

「話の泉」第一回放送の珍しい録音盤から、昨年八月十六日夜ナマ放送して好評を博した「大文字送り火話の泉」の録音テープまで、十五年の歩みを音で紹介する。最後は夢声氏によるサトウ・ハチロー作「話の泉十五年」の詩の朗読で記念放送を結ぶ。

▼あっぱれ三人組（①後8）ゲストに由利徹、南利明のお二人を迎えて、「みごとな数学の巻」。作は大倉左兎。音楽は土橋啓二。出演はゲストのほかに江戸家猫八、一竜斉貞鳳、三遊亭小金馬、音羽美子の皆さん。求人難の折から由利雑貨店（由利徹）も人手不足でこまっている。せめて暮の内だけでも手伝ってくれる人はないものかと美子に依頼した。美子は早速三人組にこの話をもちかけ、三人で三千円で話がまとまった。だが三人組はそろって数学に弱い。ある日南さん（南利明）が暖房器具を買いにきて、小金馬が三千円の石油コンロを売ったところがすぐ戻ってきて六千円のと、とりかえてくれという…

▼民謡をたずねて（①後8・30）「旅のつれづれ」と題し、ゲストに戸塚文子さんを迎えて、旅の話、唄の話をうかがいながら各地の民謡をきく。



唄　佐藤節子、角田正孝、米谷巌　三味線　藤本秀夫ほか

①よさこい節（米谷）②岳の新太郎（米谷）佐賀県の多良岳山麓に伝わるもので、曲は伊勢神宮の木遣唄「ざんざ節」から出ている。③相拳節（角田）秋田県の民謡で、もとは拳をうって遊んだ時の唄。④さんさ盆踊（角田）岩手県沢内地方の盆踊唄⑤酒田舟方節（佐藤）山形県酒田港で幕末のころ船頭相手に唄われた花街の唄⑥新庄節（佐藤）「庄内おばこ」と共に山形県の代表的民謡で、雪国の情緒を盛り込んだ美しい調べ。

映画欄

（平市）

◉世界館　五日迄　電二〇五五
五、四〇　夢三夜
七、一〇　いれずみ乳房
八、二〇　かげろう侍

◎ひかり座　四日迄　電三三八
六、五五　戦火の大地
八、二〇　砂漠の剣

◉聚楽館　四日迄　電二〇二〇
六、三〇　蒼いなぎさ
八、四〇　ふたりの女

◉東映劇場　五日迄　電二〇六五
六、三〇　首なし島の花嫁
八、〇五　反逆児

◉民劇　五日ー　電三三三
五、一〇　断崖の決闘
六、五一　花婿部長NO1
八、二〇　顔役暁に死す

◉平館　五日迄　電四三四
七、三五　街に気球があがる時
八、四〇　紅の銃帯

◉平松竹　五日迄　電四四七
六、〇〇　三味線とオートバイ
七、一六　妻あり子あり友ありて

◉平ニュー東映　五　迄　電三六九九
七、三〇　おしどり囃子
八、〇五　白昼の無頼漢

◉三夜東映　五日迄　電三九〇
六、一〇　忍術使と三人娘
七、五六　花笠ふたり若衆
八、〇四　モーガン警部と謎の男

（磐城）

◉常磐日活　五
紅の銃帯
波止場気質

◉湯本座
秋場所大相撲大会
札束とお嬢さん
燃える平原児
アラスカ魂

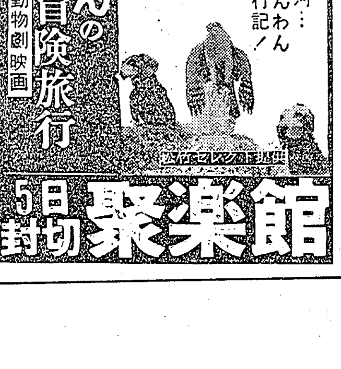
◉三崎座　五
太平洋戦争
大夜襲
金星ロケット発進す

◉常磐座　五日迄
口笛を吹く無宿者
十二の刑事
お世継ぎ初道中

総天然色
髑髏砦の血闘
残虐な拷問にあえぐ絶世の美女！
波乱万丈の大冒険大娯楽篇!!
主演
監督・プリモ・セーリオ

イムペルモン・アレス超大作
草原の脱走
すさまじき男の斗魂！剣と剣の対決一大巨篇!!
暖房完備
5日封切　ひかり座

吹く風は戦争と人間の悲惨を泣く
永遠の平和に捧げる鎮魂の記録!!
ドイツ民主共和国デファー社
■全世界の無名カメラマンが自らの死によってとらえた長篇記録映画
汝多くの戦友たち
1893▶1945



株式会社　大黒屋

■急募パートタイマー■
一、販売業務
一、年令五〇才まで
一、期間十二月三十一日まで
一、勤務時間午前十時より午後五時まで
■ご希望の方は履歴書をご持参の上平市南町本社総務課へ至急お申し込み下さいませ
電話二一九一～五

内科　小児科　後藤医院
院長　後藤全久
平市古鍛冶町　電三〇三六

株式会社　萬屋商店
青果市場
募集　女子事務員三名　運転手（大型小型）各二名
平市正内町　TEL2273

◆所得倍増
小さな資金で大きく殖し有効に使うのが近代人の常識です
現代利殖の王者それは商品取引です
今こそ資産を大きく伸すチャンスです豊かな生活設計の為にも積極的に商品取引での利殖をお進め致します買うのに不動産、証券の様に全額を必要と致しません一割前後の証拠金を預託するだけで良いのです又手持の株券をこれに充当できます
■資金の運用に迷っている方
■預貯金の余利に御不満な方
■現在お持の株券を売らずに御利用したい方に最適です
尚カネツ貿易株式会社平出張所は主務省に登録された権威ある仲買人であるので安心して御取引願います
※御一報次第案内書贈呈致します
平市四丁目（本局前通り）
カネツ貿易（株）平出張所
TEL（平）六一二二　市外専用一八番一九番

ふとんのお手入れは
◇モシモシ2422番へ…すぐお伺いします
◇至急調製してお届けいたします
ふとんのスズキ　平市新川町　電2422

素晴しいデザイン
時計　貴金属　眼鏡
常盤屋時計店
平市一丁目TEL2339

ヤマハの新車登場！
新発売250cc
6000回転持続出力17馬力
最高速度125KM/H
400M加速17秒
2サイクル2Vエンジン
◆ヤマハオートバイ 125CCYA5
◆ヤマハスクーター 175CCSCⅡ
◆ヤマハモペット 50CCMFⅡ
◆ヤマハ船外機ボート各種
◆ラビットスクーター 50CCスカーレット
各販売代理店へ御用命下さい
小型二、三、四輪整備工場
特約店　平自動車工業株式会社　内郷市小島町　TEL（平）3811・3812

内科・外科　産婦人科
前田医院
☆入院随時
院長　前田清美
副院長　前田吞雄
勿来市植田町本町　電話（植田）三番

郷土の銘酒
白馬の雪
白馬の雪酒造株式会社
平市辰ノ口